

ものづくり最前線！！

2017年4月号

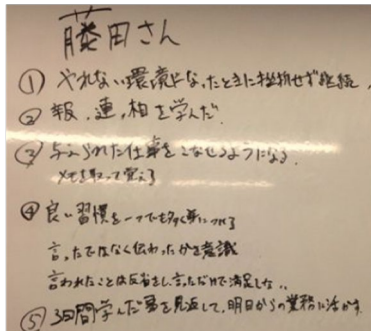
【今月のごあいさつ】

4月6日・7日・8日の三日間、弊社「新入社員研修」を行いました。毎年、私どもの「新入社員研修」に合わせて、お客様の新入社員をお預かりして、一緒に研修いたします。

今年は、弊社1名に、4社の新入社員を受け入れ、計11名で開催しました。年度初めのお忙しい中、ご参加いただいた企業の皆様、誠にありがとうございました。

研修の内容は「学生と社会人との違い！」「働くとは？」「自立とは」「良い習慣」「仕事ができる人」など、仕事の前に「社会人」としての心構えを徹底的に学びます。弊社の堀口と、3日間研修会場で缶詰

となり、学生時代は考えもなかった「人として」の部分を深く掘り下げ、決意を新たにいたします。また、一緒に学んだ人たちは、かけがえのない同期となります。



<2017 弊社新人藤田の決意表明>

【ものづくりトピックス】

第42回 2017 中部どてらい市



2017年6月10日(土)・11日(日)・12日(月)の3日間で、毎年恒例の中部どてらい市が開催されます。今年のメインテーマは、『時代を超えて、未来を築け！』です。様々な革新的技術が次々と生み出される時代です。現状に満足せず、今の時代を超える勢いで、変化を恐れず自ら大胆に変革し続けよう！そして、輝く未来を自らの手で築きましょう！そんな気持ちを持って挑みます。今年も様々なメーカーが、革新的な商品や、お得情報をお届けしています。また、大人気の屋台コーナーもありますよ♪工場働くお父さんだけでなく、子供も、主婦の方も楽しんで頂けるコーナーも多数ご用意しています。ご購入して頂いたお客様には、クジ引きで商品ゲットの楽しい嬉しい企画も♪ぜひ、この中部どてらい市へ足をお運び下さい！弊社社員、全員で皆様の御来場を心よりお待ちしております♪

【会社案内】

有限会社パール金属

所在地：名古屋市中区大須 4-15-34

電話：052-251-0753 / FAX：052-241-1620

事業内容：機械工具・工作機械・工場用設備用品、

産業機器などの卸販売

分電盤・配電盤用のオリジナル钣金部品の販売、

環境設備商品の卸販売

企業理念：「豊かさの創造」

1. 顧客・取引先・関わるすべての人々に、豊かさ
と安心をもたらせる、輝く企業を目指します。
2. 共に働く人々が、誇りや、やりがいを持ち続け、
心豊かになれる企業を目指します。

お問合せ：info@pro-kogu.com

社長ホットライン：090-2928-3231（お客様相談窓口：堀口）



【上前津ウォーカー】

♪アニーのアイスクリーム屋さん♪

今回ご紹介するお店は、今年の3月にオープンしたお店『アニーのアイスクリーム屋さん』です。場所は、大須観音の仁王門を少し南に行った所にあります。こちらでいただけるのは「ヤーテロ」というトッピングアイス♪(ヤーテロとはフィンランド語でアイスクリームという意味です)牛乳アイスに30種類近くあるトッピングの中から好きなものを3種類選んで自分好みのアイスを作ることができます。私は自家製ジャム(ゆず)、ヨーグルト、フルーツケーキをトッピングしました。アイスとの相性は抜群でとっても美味しかったです。次は何をトッピングしようかな♪みなさんも是非一度行ってください！！

おススメです！！

[住所]名古屋市中区大須2丁目25-11

[営業時間]AM11:00~PM20:00

[定休日]水曜日



【今月の売れ筋商品】

NANOTOP～ナノトップ～

今月号でご紹介する商品は、NANOTOP(ナノトップ)です。ナノトップは、主成分がブラジル産エリオッティ松から抽出したトールオイルの植物性液体洗剤です。一般的な洗剤は削ったり溶かしたりして汚れを落としてきましたが、これは、油を浮かして取る洗剤です。金属・ゴム・プラスチック類・頑固な油汚れから、食器・野菜まで洗える、安全で安心な多目的洗剤です。金属加工工場から、食品工場、クリーニング屋、プロの掃除業者、一般のご家庭と、様々な場所で活躍している商品なんです。100%植物性洗剤なので、排水も環境を汚しません。濃縮タイプで水等で薄め
て使用する為、コスパにも大変優れています♪

NANOTOP' (ナノトップ)

スプレー(500ML)

価格 1400 円/本 (税別)

お気軽にお問合せ下さい♪



【今月のビジネスコラム】

「楽しんで学ぶ」ニーチェの言葉 ～第一弾～

今月号の記事では、ニーチェの言葉から、人生を楽に、そして仕事を楽しむ為のヒントを見出していこうと思います。ニーチェは、今生きている人間の為の言葉を多く唱えた哲学者です。今月の言葉は「楽しんで学ぶ」。



“たとえば、外国語を学んでまだ少ししか話せない人は、すでに外国語に通じて流暢な人よりも、外国語を話す機会をとんでもうれしがるものだ。こういうふうにしらべと楽しむというものは、いつも半可通の人の手にある。外国語に限らず、やり始めた趣味は、いつも楽しくて仕方がないものだ。けれども、そうであるからこそ、人は学ぶことができる。つまり、大人であっても、遊ぶ楽しさを通じて何かの達人になっていくのだ。

「人間的な、あまりに人間的な」少しでも興味を持ったから、新しい事を始める。そこで様々な挫折や困難があるかもしれないが、いろいろな事を経験して乗り越えて、楽しさを見いだす事ができる。楽しんでいるからこそ真剣に取組み、成長が出来ると思います。学び続けるには、常に出来ない事に挑戦し続ける事が大切だと思える言葉です。

フリードリヒ・ヴィルヘルム・ニーチェ『超訳ニーチェの言葉』白取春彦編訳

【歴史に学ぶ生き様】

豊田佐吉(1867-1930)

トヨタグループの創始者。18歳で「教育も金もない自分は、発明で役に立とう」と手織織機の改良を始めた。最初の発明は木製人力織機。これで満足する事なく、動力織機を完成させた。事業拡大の為、豊田式織機株式会社を設立するも、不景気に入り業績悪化。試験に没頭する佐吉と会社は対立を深め、追放されてしまう。その後、織機の先進国である米国へ。驚いたのは車の技術が進んでいた事だ。次に取り組むべきは自動車だ。しかし40代半ばで時間がなかった。次世代へまかせるしかないと思い、息子喜一郎に自動車開発を勧める。帰国後も研究の熱意が絶えず、1918年には豊田紡織株式会社を設立、社長に就任。1930年永眠。その後、偉業が認められ、勲三等瑞宝章を受章。だが最大の偉業は、未来に向けての遺産だった。佐吉の精神を継ぎ、喜一郎が自動車産業の礎を築いた。佐吉は生前「その障子を開けて見よ、外は広いぞ」と残している。自分の世界に閉じこもっていないで、外の広い世界を見ることの大切さを教えている。



【社員の声】

藤田はる菜(2017年4月入社)

四月に入社した、藤田はる菜です。長いようで短かった学生生活が終わり、社会人生活と共に、一人暮らしも始まりました。初めて環境で、仕事では毎日教えられたことを覚えて、こなしていくことに必死です。家でも仕事でも学生の頃より、やらなければならないことが多くて、とても大変で、まだまだ不安でいっぱいです。しかし、立ち止まってははいられないので、失敗を恐れずに、自ら進んで仕事をしっかり覚えて、自分の能力向上に繋げていきたいです。また、学生の頃よりも時間の流れを速く感じるの、休みの日もダラダラと過ごすことなく、きちんと掃除などをして、時間を有効活用していきたいです。あとは風邪をひかないように、毎日の体調管理に気を付けて、きちんとした食事を心掛けます。至らないところが沢山ありますが、どうぞよろしくお願いたします。

